

サラリーマン川柳(禁煙が 板についたら つぎメタボ) (あたしよと 妻の電話に おまえだれ) (オレオレと 言えども夫に どちら様) (世帯主 書類はオレで 実は妻)

# 県労協主催

## 各地域ライフサポートセンター代表者会議

### コーディネーターを含めて、サテライト化等の展開を意見交換



地域LSC代表者会議には、佐渡・にいがた・下越・ながおか・おぢや・北魚沼・南魚沼・十日町・上越・糸魚川と見附サテライトの県内11箇所を設置された地域LSC代表者とコーディネーターを集め開催された。江花理事長は「新潟・下越が立上がり、サテライトを含め11箇所となった。今後のLSCをどうして行くかが議題。連合的には斎藤事務局が把握してきたが、6月のLSC通常総会に向けて意見交換を促した。自己紹介した後に、県LSC金子専務理事から、ふるさと雇用再生特別基金事業活用した新潟と下越LSC事業、新潟県多重債務対策連絡協議会へのオブザーバー参加、各地域の受付状況等が報告された。続いて、協議事項の地域LSCの組織再編について金子専務理事が、①09年度総会で決定した「5カ年計画」の確認、②各地域LSCの現状認識、③相談事例からの見えてきた課題、④具体的な移行と今後の展開等について提案がなされ、各地域参加者と意見交換を実施。特に、県LSCからは、4、5年度へ向けた財政の自立化の強化や相談総件数890件、この内電話対応658件、面談217件について、第1段階の電話対応から第2段階の必要による現地対応というコンビネーションを意識した「費用対効果」の仕組みの再構築や県LSC理事会で機能分担によるサテライト移行を説明。具体的には「おぢや・北魚沼・南魚沼・十日町をながおかLSCのサテライト」「糸魚川は上越LSCのサテライト」へ7月末を原則に移行することの提案がなされた。

県ライフサポートセンター(LSC)主催の地域LSC代表者会議が、4月21日(水)10時30分から県労協会館で開催された。地域LSCは、今年に入り新潟地区、下越地区に相次いで設置され、現在11箇所となっている。会議では、県LSCの経過報告と地域LSCの組織再編について事務局から提案され意見交換がなされた。



第675号 2010.4.21  
 連合中越地域協議会  
 長岡市東蔵王2-2-68  
 TEL 0258-24-0515  
 FAX 0258-24-8930  
 発行人 矢島 良彦  
 定価 1部10円



10年度長岡地区アジア・アフリカ救援米運動を推進する第1回実行委員会が、4月19日(月)18時から連合中越地協内で開催された。

今年度の基本的な実施構想は昨年を踏襲して提起。農業・食料・環境問題に関わる運動の一環としての作付け田方式で実施。春は田植えとイベント。また、秋の稲刈りについては、第2回実行委員会にゆだねるが、稲刈り体験とイベントとした。

各地域代表者等からは、「サテライト化はこの先良いのか」や「自主財源化できない時の課題」「連合支部活動」などについて質問と意見交換。

最後に、江花理事長は、立ち位置を固め、アジア・アフリカ救援米

子供手当や公立高校授業料無償化。厳しい財政支出の折、必ずや将来の出生率の向上に効果があるのか・・・▼未来のことは誰も分からないが、予測することは可能だ。そして、はつきり言えることは、今ここで10兆円近い子供補償を毎年計上したらその多くが借金で賄うことになるだろう。将来の子供たちの為に築いた制度が、子供たちを苦しめる制度になりかねない▼借金が増え、増税や雇用不安を増長させる。本制度は誰が見ても今の厳しい家計のやりくりには有り

前進していくサテライト化であるとの考え方が示された。今後、サテライト化に移行するLSCと個別打ち合わせがもたれるが、地協支部活動を含め、前向きな対応を追求したい。

2010年「田植え編」第1回実行委員会実施要綱決定

ぜひ、これを超えるよう挑戦してみよう。か。夏休み自由研究材料にも有効なこと間違いなしのはず。また、ドンというすさまじい音を出すポン菓づくりも行う。お米が8倍にも変身するお菓子だ。このほかにトン汁も用意する。詳細は、後日のチラシで案内。ちびっ子大歓迎。みんなでおいごり、お箸、お椀もって集合しよう。

**東蔵王2** (No.9)

議長 **矢島良彦**

がたいバラマキではあるが、出生率増への期待は全く感じられない。将来不安の為に貯蓄へ回ることが関係する▼郵便貯金の上限見直し、米軍普天間飛行場移設の問題、政治と金の国民への説明等々政府のリーダーシップの欠如がそうさせているのは明白で、このテーマがクリアされた時、夏の参議院選挙の勝敗が決まってしまう▼故にいつの政権もバラマキは常套手段なの

昨年、例年協力をお願いしていた、今年で11年目を迎える高島町・矢尾板潔さんの田んぼ。春は田植えのほかにイベントとして、バケツ稲の生育体験を実施する。昨年もバケツ稲を実施したが、天候不順の影響からか、秋に返って来たバケツはナント2個程度だった。

「サテライト化」は、立ち位置を固め、アジア・アフリカ救援米運動を推進する第1回実行委員会が、4月19日(月)18時から連合中越地協内で開催された。

昨年の田植え模様

連合新潟  
**第3回地協代表者会議**  
 日時 5月15日(土)13:00～  
 会場 ガレツソホール(新潟市)  
 議題 LSCと地協・支部活動  
 参議院選挙対策 ほか

サラリーマン川柳 (おかえりと 言ってもらえる 給料日) (横にいる あなたも昔は 王子様)

# 連合見附支部だより



現在、見附支部は180人の参加を目標に、5月1日の午前9時30分から見附市中央公民館で開催する「第81回見附地区メーデー」の取り組みを進めています。特に幹事選出のない単組、分会への声かけを行いました。

4月19日、訪問先の見附自動車学校労組は明後日春闘の最終交渉と伺いました。26日には実行委員会で最終確認し万全を期す予定でいる。

# 連合栃尾支部だより

栃尾支部内で活動、仕事をしています東海鉄工所労組さんを紹介したいと思います。

産別 自動車総連  
組合名 東海鉄工所労働組合  
組合員数 47名

執行委員長 坂井 淳  
副執行委員長 川上 聡  
書記長 佐藤 康弘



行っている活動として、春闘時における職場集会、賃上げ交渉を取り組まれております。

また、レクリエーションとしてスキー・温泉旅行を行っているそうです。そして、会社と合同でボリング大会等を企画運営されているそうです。



坂井執行委員長(左)と大崎前執行委員長(右)

栃尾地区内では中堅的な労働組合です。今後とも地域の活動にも積極的な参加をよろしくお願いします。

## ながおかライフサポートセンター(LSC)09年度相談件数集約表

【09'4月~10'3月 LSC相談集約】相談合計数 271件(内みつけ事務所21件)  
※全てのグラフ共通、( )内は見附事務所に寄せられた件数

